

2022年2月17日

各位

不動産投資信託証券発行者名
東京都渋谷区道玄坂一丁目21番1号
アクティビア・プロパティーズ投資法人
代表者名 執行役員 柏木 信英
(コード: 3279)

資産運用会社名
東急不動産リート・マネジメント株式会社
代表者名 代表取締役 兼 松将興
問合せ先 アクティビア運用本部 村山 和幸
運用戦略部長
(TEL. 03-6455-3377)

自己投資口取得に係る事項の決定（投資信託及び投資法人に関する法律第80条の5に基づく自己投資口の取得）に関するお知らせ

アクティビア・プロパティーズ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日開催の本投資法人役員会において、投資信託及び投資法人に関する法律（以下「投信法」といいます。）第80条の5第2項の規定により読み替えて適用される同法第80条の2の規定に基づき、自己投資口取得に係る事項について決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、取得した全ての投資口につき、2022年5月期（第21期）中に消却することを予定しています。

記

1. 自己投資口の取得を行う理由

本投資法人の投資口価格の水準、手元資金の状況、財務状況、マーケット環境等を総合的に勘案し、自己投資口の取得及び消却により資本効率の向上と投資主還元を行うことが、中長期的な投資主価値の向上につながると判断したことによります。

本投資法人は、中長期的な成長戦略として物件入替を主たる方針に掲げ、投資主価値向上に取り組んでいます。しかしながら、本投資法人の投資口価格は、Jリート市場全体の水準と比べても、1口当たりNAV（時価純資産）を大きく下回り、投資口価格は著しく割安な状況です。

こうした状況を踏まえ、本投資法人は投資主価値の向上に資する手元資金の使途について検討を重ねてきましたが、現時点において、その一部を自己投資口の取得に充当することが、1口当たり分配金及び1口当たりNAVを向上させ、投資主価値向上に資するものと判断しました。

なお、今後も物件入替によるポートフォリオの収益性向上のための諸施策の推進を続けるとともに、自己投資口取得も投資主価値向上の有効な選択肢の一つとして、時機に応じた機動的な対応を行って参ります。

（注）2021年11月期末時点の1口当たりNAVは460,237円です。

2. 取得に係る事項の内容

(1) 取得し得る投資口の総数	13,000 口 (上限) (発行済投資口の総口数 (自己投資口を除きます。) に対する割合 1.58%)
(2) 投資口の取得価額の総額	4,000 百万円 (上限)
(3) 取得方法	証券会社との自己投資口取得に係る取引一任契約に基づく東京証券取引所における市場買付
(4) 取得期間	2022年2月18日～2022年5月13日

上記の取得し得る投資口の総数の上限若しくは投資口の取得価額の総額の上限のいずれかに達した時点、又は上記の取得期間が満了した時点で、本投資法人による自己投資口取得は終了する予定です。なお、投資口の取得価額の総額については、手元資金の状況、自己投資口取得実行後のLTV水準、2022年5月期中の消却完了までに要する時間等を勘案し、その規模を決定しました。

(注) 市場動向等により、取得口数及び取得価額の総額が上限に達せず、又は取得が全く行われない場合があります。

3. 取得後の手続きについて

本投資法人は、取得した全ての自己投資口について、投信法の定めに基づき、役員会の決議により2022年5月末までの相当の時期に消却する予定です。

以 上

【ご参考】

2022年2月17日時点の自己投資口の保有状況

発行済投資口の総口数 (自己投資口を除きます。)	822,754 口
自己投資口数	0 口

*本投資法人のホームページアドレス：<https://www.activia-reit.co.jp/>